

ECHONET Lite 規格／AIF 仕様適合性試験に係る試験環境について

JET は、認定試験機関として、AIF 仕様適合性試験及び ECHONET Lite 規格適合性試験を実施しております。

① 実施可能な適合性試験及びその実施場所について

JET が実施可能な適合性試験は次の通りです。認証スキームが定める対象機器の全てに対して試験の実施が可能です。

また、JET は、お申込みいただいた機器の適合性試験を、JET 試験室または申請者が指定する場所のいずれにおいても実施いたします。

機器分類	試験実施場所		
	JET 試験環境 (A)		申請者 指定環境 (B)
	実機機器 (A-1)	通信機能部分 (A-2)	
低圧スマート電力量メータ	○	○	○
高圧スマート電力量メータ	○	○	○
双方向対応高圧スマート電力量メータ	○	○	○
分散型電源電力量メータ	○	○	○
ヒートポンプ (HP) 給湯機	○	○	○
家庭用エアコン	○	○	○
住宅用太陽光発電	○	○	○
瞬間式給湯器	○	○	○
照明機器	○	○	○
蓄電池	○	○	○
電気自動車充放電器／電気自動車充電器	○	○	○
燃料電池	○	○	○
ハイブリッド給湯器	○	○	○
周波数制御 PCS	○	○	○
業務用パッケージエアコン	○	○	○
ショーケース	○	○	○
(拡張) 照明システム	○	○	○
(H)EMS コントローラ	○	○	○

<補足> 「○」は実施可能です。不可の場合は「-」となります。

場所の記号の意味は次のとおりです。

- (A-1) : JET にて、実機機器を用いた試験の実施が可能です。(試験構成、実機機器の容量によっては試験ができない場合もあります)
- (A-2) : JET にて、通信機能部分のみ(実機では無く、試験対象部分のみ)を用いた試験の実施が可能です。(試験構成によっては試験ができない場合もあります)
- (B) : 申請者が指定した環境に、JET の試験担当者が訪問して試験の実施が可能です。(試験担当者は、試験実施の前に試験実施場所の適切さを確認します。また、試験ツールが入った PC 等の必要な機材を持参します)

ECHONET Lite 規格／AIF 仕様適合性試験に係る試験環境について

② JET 試験室の電源、給排水及びガス等の設備について

JET の各試験室の電源、給排水及びガス等の設備は次のとおりです。

JET 試験室	電 源	給排水、ガス等の供給
東京事業所 ー 1 (渋谷区代々木)	• AC 100 V, 50 Hz, 15 A × 3 □	(無し)
東京事業所 ー 2 (渋谷区代々木)	• AC 100 V, 50 Hz, 15 A × 3 □ • 単相 2 線, 50 Hz, 5 kVA • 単相 3 線, 50 Hz, 10 kVA • 三相, 50 Hz, 35 kVA	(無し)
横浜事業所 (横浜市鶴見区本宮)	• AC 100 V, 50 Hz, 15 A × 1 □ • 単相 3 線, 50 Hz, 4 kVA • 三相, 50 Hz / 60 Hz, 10 kVA	給排水、都市ガス、 プロパンガス※、灯油※ (※ 事前にご連絡ください)
電力技術試験所 (横浜市鶴見区本宮)	• 単相 2 線／単相 3 線／三相, 50 Hz / 60 Hz, 40 kVA (電源装置を使用)	電気自動車の乗り入れが可能

<補足>

上記以外でも、安定化電源などを用いた各種電源仕様をご用意できる可能性がありますので、詳しくはご相談下さい。

JET 試験室で対応可能なコンセント形状は次のとおりです。

- a) : 一般的な AC 100 V / 15 A 仕様のコンセント
- b) : その他の各種コンセント（事前にご希望のコンセント形状をお知らせください）
- c) : 端子台

③ ネットワーク環境について

適合性試験は、JET が用意するネットワーク環境に、実機又は実機の通信機能部分のみ（実機では無く、試験対象部分のみ）を接続して実施します。JET が備えているネットワーク環境は次のとおりです。

試験種別※1	Layer 1 / 2	Layer 3	Layer 4
低圧 SMA 試験※4	Wi-SUN / G3-PLC	IPv6	UDP
高圧 SMA 試験※5	Ethernet	IPv6 / IPv4	
他の AIF 試験	Ethernet / Wi-Fi※2※3	IPv6 / IPv4	

<補足>

※1 : ECHONET Lite 試験を実施する場合は、AIF 試験と同じ環境で試験を行います。

※2 : Ethernet は、1 Gbps まで対応しています。Wi-Fi は、2.4 GHz 帯及び 5 GHz 帯の 802.11 a/b/g/n/ac に対応しています。

※3 : ※2 以外の伝送メディアを利用して試験の実施を希望される場合は、申請者が Ethernet

ECHONET Lite 規格／AIF 仕様適合性試験に係る試験環境について

または Wi-Fi に接続可能なブリッジデバイスをご用意ください。

- ※4： 低圧スマート電力量メータまたは低圧スマート電力量メータ対向 HEMS コントローラの試験を意味します。
- ※5： 高圧スマート電力量メータまたは高圧スマート電力量メータ対向 EMS コントローラの試験を意味します。

④ その他の事項について

認証試験に関する注意点について、JET の「申請の手引き」をご覧下さい。

以 上